

# 週報

今月のテーマ 会員増強・新クラブ結成推進月間

第1581回例会

2019年8月8日 Vol.34/No.6

## ■本日の例会 / 第1582回 令和元年8月22日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- 会員卓話・外山政典 会員 黒木常義 会員
- ハッピーの紹介

## 【出席率状況報告】

- ・会員数…………… 55名
- ・出席者…………… 32名
- ・欠席者…………… 23名
- ・出席率…………… 59.26%
- ・7/25の修正出席率… 72.22%

## ■会長挨拶

篠原英介 会長



### 賞味期限と消費期限

一見似ていて良く聞くものですが、実は大きく異なることをご存じでしょうか？

賞味期限とは品質が緩やかに劣化するもので、期限内は「美味しく召し上がれる目安」とされています。ですから、少々期限を過ぎても問題はありません。牛乳・ヨーグルト等の冷蔵品から、乾物や缶詰等常温品があり、各々が根拠を持った設定がされています。短いもので10日、長いもので2年程度です。

消費期限とは、生もの等の傷みやすいもので、「過ぎると下痢等のリスクが出る目安」とされています。それなりに注意が必要な期限です。弁当やサンドイッチ、刺身や生菓子等が挙げられ、短いものは当日、長くても3～4日程度と、食べ損なうことも多いのではないのでしょうか。

飽食の時代と言われる現代社会において、近年「食品ロス」という言葉を耳にする機会が増えました。

最近の統計によると、世界では年間13億トンと推定され、国内では643万トン、毎日10トン車トラック1700台分に上るそうです。外食先で食べきれないもの、スーパーやコンビニの店頭で期限が近くなり廃棄されてしまうものがイメージしやすいと思います。しかし、実際はこれ以外に過剰すぎる日本国内の流通のオキテなるものも大きく起因しています。

食品メーカーが製造時に設定した、一見緩い「賞味期限」に関しても、問屋から小売店に届くまでに過剰なルールがあり、半分以上期限が残っていても、出荷できなくなり廃棄されるものも相当な量に上っているのです。

長期保存が可能な食材のなかには、逆に一定期間経たないと美味しさが半減するものもあっていわれています。缶詰や調味料は半年以上経過した方が美味

しいらしいのですが。

各地の食事ボランティアへの提供も進んで来てはいますが、「ロスを生む根源」に関してはなかなか話題に上ることはありません。

私たち一人ひとりがこの「食品ロス」を減らすことは難しい、というのが食品メーカーを営んでいるものとしての意見なのですが、期限が近付いたものを優先して手に取ることくらいは出来ると考えています。

日本人ひとり当たりで年間51キロものロスを生んでいるそうです。

## ■幹事報告

江口健一 幹事



1. 2019年8月のロータリーレートは、1ドル 108円です
2. ガバナー事務所及び都城地区連絡事務所は、8月13日から8月16日まで休みます。

3. ガバナー月信8月号の訂正が16P. 17Pにあります 必要な方は、事務局の方へ聞いて下さい。

## ■インターアクト委員会

田中正訓 副委員長

### 宮崎海洋高校模擬面接の実施について



さて我がクラブの青少年奉仕委員会が「青少年育成プログラム」の一環として例年取り組んでおります

「宮崎海洋高校模擬面接」を篠原年度におきましても下記のとおり実施する事となりました。

○日時 令和1年8月29日(木) 14:00より  
(例会終了後移動)

○場所 宮崎海洋高校教室 にて

## ■ 会員卓話



松山春喜 会員

ロータリー財団セミナー・補助金管理セミナー (概要)

○講演「ポリオ根絶への道  
これまでとこれから」

第3ゾーンエンドポリオナウゾーン

コーディネーター 松本祐二氏 (島根県益田)

- ・「ポリオ撲滅」→「ポリオ根絶」
- ・ナイジェリア、インド、アフガニスタン・パキスタン (ナイジェリア、インドは終息)

終息が確認されてから3年経過して根絶となる。

内容については、後日各クラブ宛て資料が届けられる。

### ○国際奉仕委員会の活動

1. 世界社会奉仕活動の歴史
2. 世界社会奉仕活動とは
3. 世界社会奉仕活動は人道的プログラムへと変更
  - ①ロータリーの戦略計画
  - ②ロータリーの重点分野
    - ・平和と紛争予防／紛争解決
    - ・疾病予防と治療
    - ・水と衛生
    - ・母子の健康
    - ・基本的教育と識字率の向上
    - ・経済と地域社会の発展

### ○国際的な会合

#### 国際大会

- 2019年 ドイツ・ハンブルグ 6月1日～5日
- 2020年 アメリカ・ホノルル 6月6日～10日
- 2021年 台湾・台北 6月12日～16日
- 2022年 アメリカ・ヒューストン 6月4日～8日

#### 日本関係

- ・日韓親善会議
  - 第14回大会 2017年9月23日 韓国 ソウル
  - 第15回大会 2019年9月28日 日本 仙台
- ・日台親善会議
  - 第6回大会 2018年3月1日 台湾 高尾
  - 第7回大会 2020年3月6日 日本 福岡

### ○補足資料 (データ)

会員数・クラブ数 (2018年7月1日現在)

全世界 1,195,107人 クラブ数 35,678クラブ

会員数上位5カ国

- 1位 アメリカ 319,512人
- 2位 インド 138,989人
- 3位 日本 87,467人
- 4位 韓国 59,883人
- 5位 ドイツ 55,232人

## ■ 会員卓話



志多充吉 会員

本日は、2019年6月1日から6月5日にドイツのハンブルグで行われました国際ロータリー年次大会の参加報告をさせていただきます。日洋航空の準備したBコースに参加しましたので、6/1～6/5の日程となりました。コースの選定理由は搭乗機が全日空(ANA)でしたので、マイルが主な理由です。初日は、0:10に羽田発フランクフルトへ向かいました。約12時間10分間のフライトで、機内泊となりました。機内で興味深く拝見したのが、安全注意に関する映像です。なんと歌舞伎調となっており、見過ごしがちの安全案内を興味深く拝見できました。

旅の間、一緒に行動したパートナー達を紹介します。2730地区宮崎西ロータリークラブの鈴木崇君です。お父様が宮崎中央ロータリークラブとも関係の深い鈴木允氏のご子息です。そのほか、同じBコースを選んだ仲間として、2660地区の大阪の大東中央RCの大和田さん、と白川とも仲良くなれました。大東中央RCは女性会員だけのRCだそうです。

さて、長い空の旅の末に早朝にフランクフルトに着きました。このフランクフルトは、国際金融の中心地であり、ニューヨークのウォール街と同じ金融街であり、ドイツでは珍しく高層ビルがあります。さらに、フランクフルト空港は世界最大級のハブ空港であり、鉄道についてもヨーロッパ最大級のターミナル駅であるフランクフルト中央駅があり、交通の要の都市とすることができます。朝市に行ったのですが、ドイツ滞在中に終始私を苦しめたのが、写真にあります通り、フランクフルトやソーセージ、ベーコン・ハムといったものばかりだと言うことです。本当に日本料理が恋しくなった一週間でした。

その後、ドイツ国内線でハンブルグに移動し、2日目に国際大会の参加となりました。ハンブルグはドイツの港町であり海運の要所であり、荷物を保管する倉庫が多々見受けられました。年次大会は、各国RCの国旗入場から始まりました。入場が始まってから最後の国まで50分ほどかかりました。その後RI会長の英語でのスピーチを40分ほど拝聴するわけですが、ほとんど理解できませんでした。登録時に翻訳機を申し込んでおかないといけならしく、今後の参考になりました。

3日目は、ポツダム宣言でよく知られるポツダムに行きました。この建物の中で、第2次世界大戦の敗戦国の戦後処理が話し合われ、合衆国のトルーマンが、日本に原爆投下を指示した場所とも言われ、大変複雑な胸中でありました。その後、ベルリンに移動しましたが、「ベルリンの壁」に象徴される東西冷戦

の悲劇を垣間見ることができました。ベルリンの壁は崩壊したと言われてはいますが、その一部は残存しており、世界中のアーティストが絵を描いており、戦争の悲劇を忘れないとドイツ国民の強い意志を感じたわけです。さらにべりりんには、町中に写真の通りの「つまづきの石」と言われるものが点在しており、これには、ここに○○さんと言うユダヤ人が住んでいて、○月○日にアウシュビッツに連行されました。と記述されており、これを残すことにより、ドイツ国民の二度と戦争をしないと強い意志を見てとりました。最終日は「リュエデスハイム〜ザンクトゴアール」のライン川下りをしました。両岸にはブドウ畑が広がっており、ドイツワインが有名であることを初めて知りました。船の中には、日本人留学生が売り子として乗船しており、その懸命さに感動を覚え、20本ばかり購入したわけでありました。

お酒にまつわるエピソードですが、レストランでハイボールを頼んでも理解してもらえないことは衝撃でした。ウイスキーを炭酸で割るのだと説明したら、そんなもったいない飲み方をするなど注意されてしまいました。ドイツの水は、スイスアルプスを源流としており、水道水も飲めるほどに水質が良好ですが、硬水であり、水といえば炭酸水が一般的です。したがって、ウイスキーを持ち込んで、炭酸水を注文し、自分でハイボールを作って飲むということをしていました。

最後に、ドイツ国内では、日本でいう高級外車である、ベンツ・アウディ・BMW・ポルシェ・ベントレーが普通に走っています。ドイツ政府が推奨をし、補助も出てるそうですが、羨ましい限りです。

大変充実した旅になりましたことをご報告させていただきます。ご清聴感謝いたします。

## ■出席委員会報告 佐藤龍三郎 委員長

### ◆7/25メイクアップ者名 (敬称略)

久保山洋一、坂本弘史、志戸本和孝、西橋龍博

### ハッピーボックス (敬称略)

●田中 寿…誕生祝いありがとうございます。

8月4日で前期高齢者の仲間入りです。もうしばらくは健康寿命を保てればと思います。

●生駒俊明…先日は誕生祝いに宮崎中央RCのネーム入りの素敵なカップをいただきありがとうございます。今月13日に満62才になります。あっという間の62年間でした。年をおうごとにスピードが増しています。それだけに一日一日を大切に、これからも生きて行きたいと思います。どうぞ皆様これからもよろしくお願い致します。

●鳥山 浩…会社創立50周年を記念して、宮崎市に150万円、日赤に100万円寄付し今月5日に宮崎市長より感謝状を戴きそのことが昨日宮日で報告されました。

### ◆ビジター 三上嘉則 様 (清水中央 RC)

## 発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0806 広島1丁目3番地3 秀豊ビル 4階 TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-9170  
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)  
会長/篠原英介 副会長/小村賢一郎 幹事/江口健一